

久保 徳之吉 おおくぼ のりきち 歌人、俳人。明治七年十一月二十七日福島縣生れ。昭和十四年十一月十一日歿（八十五歳）。明治二十二年東京帝國大學醫科大學卒。ドイツ留學後福岡醫科大學教授、醫學博士。二十六年落合直文の師事し漢香社に參加。二十一年服部昉治、尾上柴舟等といふツチ會を結成。のち妻久保より江と共に句作に轉じた。長塚節の主唱。筆名クボ、久保のキヨ等。

著書 『星月夜』（久保の吉名、常盤樹立 服部昉治合著・近角富観編、明治二十二年四月八日日本佛教青年會）、『日本内科全書・卷四（呼吸器病篇）』（大正十二年十一月二十一日旺鳳堂書店）、『美容篇』（合

著、昭和四年七月二十八日大阪毎日新聞社、東京毎日新聞社）、『コギンの日記』（梅野 滿雄合著・伊東尾四郎編、昭和七年五月八日福岡・生井堂刊）、『春潮集』（久保の吉名、昭和七年五月二十日福岡・自刊、京都・京産子發行所）、『外國船』（昭和八年

二月序、無刊記）等。

